



第 23 回中小商工業全国交流・研究集会

中小業者の力が発揮できるローカル循環を

HP・メールニュース<No.5>

2025 年 8 月 28 日

商工交流会まで、あと 1 週間余りとなりました！オンライン開催の利点を生かして、パネルや基礎講座、分科会など複数の視聴を希望する参加者も数多くいます。10 人以上の団体参加を登録している民商も複数あり、商工交流会への期待が広がっています。そのうちの 1 つ、東京・板橋民商では「経営のヒントがいっぱいの商工交流会。板橋民商の会員も出演予定！お気軽にご試聴ください」と呼び掛けています。全ての民商から参加しましょう！商工交流会の情報や魅力、準備状況などを HP・メールニュースでお届けします。

(このメールニュースは県連から民商にお送りください)

***** 《お願い》 *****

- ◇ 参加費の振込みをされていない個人・団体は、振込をお願いします。
- ◇ 「団体参加」を希望している団体で、「参加者事前登録用紙」の未提出あるいは必要事項の未記載（氏名、企画番号等）の場合は、必要事項をご記入のうえ、提出をお願いします。スムーズな運営のため、事前に参加規模をつかむ必要があります。ご協力をお願いします。

企画 11 課題別交流会「公正取引の実現・FC 業界の課題」

9月7日(日)9:30～11:30

助言者 小林世治(元日本大学教授)

長谷河亜希子(弘前大学教授)

秋山正臣(全国労働組合総連合議長)

物価高騰の長期化、最低賃金の引き上げの社会的要請が高まるなか、適正単価の確保、公正取引ルール確立が求められています。分科会では、助言者の長谷河亜希子さんが、価格交渉と価格転嫁に関する改正下請法のポイントを解説するとともに、近年の FC 訴訟の判例分析を行います。助言者の秋山正臣さんは、最低賃金の引き上げと中小企業支援の必要性について報告します。

千葉・茂原民商の石澤美和さん＝製造業＝は、親事業者との交渉で単価の引き上げにつなげた経験と、交渉を継続的に行う必要性について報告します。埼玉・浦和民商

の赤城義隆さん＝運送＝は運送業界の現状と「物流 2024 年問題」への対策、運賃を引き上げるために行った経営改革について報告します。全商連事務局からは、「物流 2024 年問題」と「下請事業者の価格転嫁・価格交渉」に関する 2 つのアンケートをもとに、下請事業者の適正単価の収受の必要性を話します。

また、分科会では、FC（フランチャイズ）法制定の必要性を考えるうえで、全国 FC 加盟店協会会長の河合章さんがコンビニ会計の問題点など、フランチャイズの経営課題について報告します。



第23回
**中小商工業
全国交流
研究集会**

共同の力で公正な
経済社会を確立しよう
中小業者の力が発揮できる
ローカル循環を

お申込み受付中 ~~8月8日金まで~~
日時
2025年9月5日金・6日土・7日日
12日金・13日土・14日日

絶賛好評につき、9月2日
(火) まで締め切り延長！

***** 《参加費と参加申し込みについて》 *****

〈参加費〉 個人参加 1 人 3,500 円 学生 1 人 2,000 円
団体参加 5 人以上 15,000 円

〈申し込み方法〉

- ☆ 個人参加をお申込みの方は「個人参加申込書」を、団体参加をお申込みの方は「団体参加申込書」と「団体参加 参加者事前登録用紙」を FAX (03-3988-0820) または、メール (seisaku@zenshoren.or.jp) でお送りいただき、参加費をお振込みください。
- ☆ 詳細は、全商連 (<https://www.zenshoren.or.jp/shoukou-kenkyushukai>) をご覧ください。

主 催 第 23 回中小商工業全国交流・研究集会 実行委員会
お問い合わせ 電話 03-3987-4391／ファクス 03-3988-0820
メール seisaku@zenshoren.or.jp